

平成30年度いこま寿大学実務講習会 記録（要旨）

1. 開催日時 平成30年5月16日（水）午前10時00分～12時00分
平成30年5月17日（木）午前10時00分～12時00分
2. 場 所 生駒市コミュニティセンター401
3. 出席者（敬称略）
【受講者】 8名 [5/16]
3名 [5/17]
計 11名（寿大学生総数770名）
【参加者】 坂本剛伸 [5/16]、藤堂宏子 [5/16]、下山一則 [5/16]
【事務局】 竹本(環境保全課長) [5/16]、木戸(環境保全課課長補佐) [5/16・17]、
西井(環境保全課事業係長) [5/16・17]
4. 懇談会内容（要旨）
 - 「燃えるごみ減量に向けて」
※パワーポイントにより説明
 - 懇談



ごみの出し方等について

[プラスチック製容器包装]

プラスチック製容器包装とプラスチック製品の違いについて説明した。
クリーニングを入れたビニールの袋がプラスチック製容器包装でないことを理解されている人はおられず、驚かれた。
お願いとして、選別しやすくするため、小袋に入れてからごみ袋に入れる「二重袋」で出さないように依頼した。

【質問等】

- Q. フリーザーパックはプラスチック製容器包装と思っていた。
- A. 容器包装でなく商品なので燃えるごみになる。プラのマークがあるかどうかを基準にしてほしい。
- Q. シャンプーボトルは、汚れていれば燃えるごみで、きれいに洗うことが出来ればプラ

スチック製容器包装で出せると聞いているがどうか。

- A. 間違いではないが、1日逆に立てて中味が出なくなれば、口を拭いてだしてもらえば、中を洗ってもらう必要はない。水も大切な資源だ。
- Q. 地域で実際にプラスチック製容器包装を使って講習をしてもらえば分かりやすいと思う。
- A. そのようなことを計画している。まず全自治会あてに依頼して、個別に依頼もしていきたいと思っている。
- Q. クリーニングの袋は、どういう判断でプラスチック製容器包装では無いということになるのか。同じ素材のプラスチック製品でも再生出来るのであれば再生すれば良いのではないか。
- A. 素材が同じでも、法律的な判断でプラスチック製容器包装として回収できない。プラスチック製容器包装は、リサイクルコストの99%を製造事業者が負担している。プラスチック製品は、製造事業者がリサイクルコストの負担をしていない。矛盾があるので全国の自治体が国に要望を上げているが、なかなか聞き入れてもらえない
- Q. プラスチック製品が入っていれば、回収されないのか。
- A. クリーニングの袋などは、判断に迷うものは出してもらっても回収される。間違っただけがあっても収集事業者が回収後に選別している。ただ、プラスチック製のバケツとか定規のようなものは、明らかに容器包装で無いものが入っていることがわかれば回収されずに置いていかれる。
- Q. 商品が入ったプラスチック製のパックに紙のシールが貼っているが、剥がす必要があるのか。
- A. 収集後に処理できるので紙のシールは剥がす必要はない。

[ミックスペーパー]

集団資源回収の利用・シュレッダーごみの出し方等を説明した。

【質問等】

- Q. 封筒のノリは剥がさずに出して良いのか。
- A. ノリが付いていても問題ない。あて名に付いているビニールも付けたままで良い。

[生ごみ]

生ごみ処理器の利用されているかどうかの質問したところ4名が利用されていた。(5/16)

| | | |
|----|------------|----|
| 内訳 | ①電気式生ごみ処理機 | 2名 |
| | ②コンポスト | 2名 |

電気式生ごみ処理機利用者から、故障、臭い、音の問題があり、使い勝手が悪いとの発言があった。

コンポスト利用者から、夏場、蠅が湧くので嫌がられるとの発言があった。

生ごみ処理器「キエーロ」は、維持費が掛からず、土が増えない等のメリットがあるので住宅都市の生駒市でも使いやすく推奨している旨の説明をした。

キエーロ製作講座・キエーロモニター募集の案内をした。

水切りをしているかとの質問に対し、「水切りはしており、水で濡らす前にごみとして捨てている。」等の発言があった。

食品ロスに関連して手つかず食品について説明し、手つかず食品が増加している状況やフードドライブの実施について説明した。

【質問等】

- Q. 土が増えないということだが、理解できない。
- A. 土の中のバクテリアが分解して、エネルギー等に変えるのでごみの量としては増えない。実際に使っているが土が増えることはない。
- Q. 土を入れ替える必要は無いのか。
- A. 土を入れ替える必要はない。肥料に使ったらその分の補充が必要だ。
- Q. 肥料に使うことは出来るのか。
- A. 使うことが出来る。ただ、塩分を多く入れると肥料に適さなくなる場合があるのでその点は注意してほしい。
- Q. トマトをつくっているが、トマトの実を取ったあとの枝を入れることは出来るのか。
- A. 枝を入れても消え難い。基本的に人間が食べることが出来るものであればバクテリアで分解することができる。

[その他]

【質問等】

- Q. 生駒市は、有料化後にリバウンドしやすいと言われていたとのことだが、どういうことか説明してほしい。
- A. 学識経験者の大学教授が言われていたのは、生駒市は、新興住宅が多く、中流の方が大半を占めており、比較的裕福な層の方が多い。有料化が始まって、当初は頑張って分別していても、分別することに苦痛を感じるようになったら、有料の指定袋で出すこと負担を感じなくなり、分別を止めるので、有料化の効果が無くなり元のごみ量に戻ってしまいリバウンドが発生すると言われていた。
- Q. 寿大学ではこのような講習会を受けて学ぶ機会はあるが、有料化の前には各地区を回って説明していたが、有料化後にもこのような講習会を実施する必要があるのではないか。
- A. ごみ減量市民会議のメンバーに各地区連合会から入ってもらっている。去年までは、各地区連合会の中で選んでもらって懇談会を実施していた。今年度からはもっと回数を増やすために、各自治会長あてに開催を依頼する。
※参加者から市から先に自治会に開催依頼をしてもらっていたほうが、懇談会を開催してほしいと仰いだしやすいと意見があった。
※懇談会は、土曜・日曜・夜等、何時でも要望があれば開催させていただく旨説明した。
- Q. ごみの組成調査を3月に実施したとのことだが、月によって違うのか、日によって違うのか、全体的な数値なのか、どのように実施しておられるのか。
- A. 新住宅地・旧住宅地・マンションの3地区のごみ集積所から、3月中旬の1日に出たごみからサンプルを選んで調査している。数値は、3地区の平均値で、季節によってごみの量や種類が変わるので、前回、前々回と同様に同じ時期に同じ場所で実施している。

- Q. 小学生に対して、防犯の講習会をしているが、ごみに関しても講習会等をしているのですか。
- A. 小学校では4年生で環境学習があり、ごみの分別等を学ぶ各小学校での「ごみ収集体験学習」、また、清掃センター見学及び講習で3Rの推進等でのごみ減量学習等を実施している。また、今年4月から収集委託事業者のパッカー車等にAEDを設置すると共に、「子ども見守り」の車として登下校時の子どもの見守りを実施している。
- Q. 有料化後も清掃リレーセンターへのごみ持ち込みは出来るのか。また、料金は必要か。
- A. 有料化後もごみ持ち込みは可能だが、持ち込みされても料金等は、一般収集と同じだ。持ち込みの場合は、清掃リレーセンターでリユースできると判断したものについては、大型ごみ処理券を貼らずに出すことが出来る場合がある。
- Q. パソコンの出し方はどうすれば良いか。
- A. ノートパソコンであれば市内8カ所に小型家電回収ボックスがあるので投入口(15 cm×35 cm)から入れれば出すことができる。データは自己責任で消去をお願いしたい。ノートパソコン以外でも小型家電であれば入れることができる。生駒市は、オリンピックメダルプロジェクトに参加しており、集まった小型家電からメダルを作る協力をしている。この他に、リネットジャパンという会社と協定を結んでおり、パソコンを含めた小型家電を無料回収してもらうことができる。
- Q. 紙おむつの問題があったと思いますが、今は無料になっているのですか。
- A. 紙おむつだけにすれば透明・半透明の袋で出せる。
- Q. 汚水は下水道に繋がっているが、中味が入った洗剤・整髪料の処理はどうすれば良いか。
- A. 雨水等を使って十分に希釈すれば特に問題は無い。

ご意見

○かつて清掃センターの建設に際して、ふれあいセンターでごみの焼却熱を利用して、温水プールと風呂を作り、バスの運賃の無料にしていた。現在は、無料のバスはなくなり、温水プールも無くなった。温水プールの再開等を実施して、有料化による市民のメリットが目に見えるようにしてはどうか。

○県内12市でも半数の市は、有料化をしていないが、なぜ有料化していないのかの研究をしてほしい。

○環境とかエネルギーを考えたら、ごみを減らさなければならぬのは事実だが、市民が楽しくごみを減らす制度を作り、PRすべきだと思う。将来ビジョンとして、老人施設を作るとか、皆が「ガンバロウ」と思える夢のあるマスタープランを作してほしい。

○有料化の収益を環境に使うというのであれば、生駒の河川が汚れているので、河川の清掃に使うのもいいのではないか。市民目線で市民が安全安心で生きられる街づくりをしてほしい。